大阪大学 鎗水教授 登壇

京都電子計算株式会社

大学AI活用ウェビナー

大学教職員向け 特別オンラインセミナー

なぜ大学では、AI活用が“個人利用”にとどまってしまうのか？

大阪大学 鎗水教授と考える、大学の生成AI活用
「個人」から「組織」へ。課題と打ち手を語り合う 60分

開催日時 2026年
11月26日（木） 14:00 – 15:00

オンライン開催
Zoomウェビナー／参加費無料
対象：大学の教職員の皆さま
※カメラ・マイクはオフのままご参加いただけます

PROGRAM プログラム（予定）

01 オープニング・鎗水教授 講演
鎗水教授より、大学の生成AI活用の現状と、大阪大学などでの実例をお話しいただきます。

02 トークセッション
① なぜ個人利用で止まってしまうのか
② セキュリティと利用ルールの壁をどう越えるか
③「みんなが使える状態」をどう作り、保ち続けるか

03 KiPの新たな取り組みのご紹介
大学事務への生成AIの定着を支援する「AI業務基盤『導入＋保守』」

04 質疑応答

SPEAKERS 登壇者（予定）



GUEST 日本DX大賞2025（業務変革部門）大賞受賞

鎗水 徹 教授
大阪大学 OUDX推進室 副室長・教授
（兼任）D3センター DX研究部門長・教授
（兼任）大学院情報科学研究科 教授
（兼任）基礎工学部 情報科学科 教授
（兼任）キャリアセンター 教授
（兼任）中之島芸術センター 教授
東京科学大学 戦略本部 特任教授

大阪大学のDX推進リーダーとして、大学全体の教育・研究・経営のDXに従事。約30年間のIT業界のベンダー・ユーザ企業両方での実務経験を踏まえた、「経営とIT」戦略の理論研究と実践に取り組んでいる。日本DX大賞2025（業務変革部門）大賞受賞。経営情報学会理事（研究担当）、情報処理学会、日本経営学会、組織学会、教育システム情報学会 会員。



藤本 太一
京都電子計算株式会社
執行役員
新事業企画・AI活用推進



今泉 忠志
京都電子計算株式会社
文教事業本部
第2営業部 部長



モデレーター
大西 裕
京都電子計算株式会社
執行役員
事業拡大・マーケティング推進

※お申し込み時に簡単なアンケートにご回答いただき、当日のトークテーマに取り入れる予定です。内容・登壇者は変更となる場合があります。

参加費無料・事前申込制

お申込みはこちら ▶
Zoomの事前登録ページが開きます（所要1分）

主催：京都電子計算株式会社（KiP） 文教事業本部

お問い合わせ：sbpg@kip.co.jp